

はじめに

ご妊娠おめでとうございます。新しい命を授かり、喜びや幸せと同時に、不安を感じながらも、何よりも赤ちゃんが元気に育ち、産まれてくることを願ってお過ごしのことと思います。

当院では、母児の安全を守ることを第一に、それぞれの分野のエキスパートが総力をあげてお手伝いさせていただきます。また、安心して充実した妊娠生活を送り、前向きな気持ちで出産を乗り越えていただけるよう、そしてその先も母児が健やかに生活できることを目指して、継続してサポートさせていただきます。みなさまのご来院をお待ちしております。

妊婦健診

産婦人科の医師によるきめ細やかな健診を行います。女性医師を含む複数の医師が、曜日ごとに担当制で診察を行っています。また、総合病院のメリットを生かし、妊娠中の合併症やその他体調の変化に合わせて、必要時は専門の医師と連携して診療を行います。

妊婦健診は、妊娠 23 週までは 4 週に 1 回、妊娠 24 週以降は 2 週に 1 回、妊娠 36 週以降は毎週行います。1 回の妊婦健診の費用は、特別な検査がない限り 6,500 円程度、血液検査など特別な検査がある時には 15,000 円程度となりますが、市町村で配布される「妊婦健康診査補助券」によって支払うことができます。

助産外来

妊婦さんに、健やかに安心してマタニティライフを送っていただくために、助産師による妊婦健診を妊娠中に 3 回行います。

30 分程度ゆっくりと時間をとり、妊婦さんと赤ちゃんの健康状態を診察するとともに、おひとりおひとりの妊婦さんの体と心、生活の状態に合わせて、妊娠中の過ごし方や出産に向けての心身の準備について相談をします。

この 3 回以外の機会にも、少しでも心配なことがあるとき、ゆっくり誰かに話を聞いてほしいときなど、ご希望いただければ、いつでも助産外来を受診していただくことができます。



✿ 母親学級／両親学級 ✿

妊婦さんに、自分自身の体や心の変化と向き合い、前向きな気持ちで妊娠・出産を乗り越えていただくことを目指して、希望される方には、前期母親学級・後期母親学級を各1回、立会い分娩を希望される方には両親学級を開催しています。

前期では、妊娠による体の変化と胎児の成長、食事や活動などの生活、妊娠期の異常と予防・対処方法などについてお話しします。

後期では、分娩のはじまりや入院のタイミングなどをお話し、出産のときにどのように過ごすかイメージを膨らませていただきます。

両親学級では、パートナーと共に出産の知識を深め、どのようにサポートしてもらいたいか話し合う機会を作ります。



✿ 出産 ✿

当院では、基本的に自然分娩とさせていただいております。出産までのあいだ、産婦さんが自分自身の“産む力”を信じて、自分らしく主体的にお産に取り組むことができるように、助産師ができる限りのサポートをします。

また、パートナーや家族に支えられて共に新しい命を迎えられるように、出産の際には面会時間をフリーにさせていただきます。

状況によっては、母児の安全を守るために、医療介入（会陰切開、陣痛の誘発・促進、帝王切開など）を行うことがあります。その際には、十分な説明のうえ、産婦さんの同意を得て行います。

なお、安全かつ満足な出産をしていただくために、1か月の分娩を35名と制限させていただきますので、お早めにご予約ください。



♡ 立会い分娩

パートナーによる立会い分娩を行っています。ぜひおふたりで、陣痛を乗り越え、赤ちゃんが産まれる喜びの瞬間を迎えてみてはいかがでしょうか。

立会い分娩に臨む準備として、必ずおふたりで両親学級を受講していただきます。

♡ LDR【陣痛（Labor）分娩（Delivery）、産後の回復（Recovery）】室

立会い分娩の方に限り LDR 室を使用いただき、陣痛が本格的になってから出産、その後 2 時間まで、分娩室等に移動することなく、一つのお部屋でゆっくりと落ち着いて過ごしていただくことができます。お部屋の都合により、LDR をご使用いただけるのは毎月 15 名と制限をしております。お部屋は、有料で **1 日 21,600 円** となります。

♡ バースカンガルーケア（早期母子接触）

出産直後から赤ちゃんを胸に抱き、はだかとはだかで赤ちゃんに触れ合い、赤ちゃんに

おっぱいを吸わせませす。産後早期の肌と肌の接触は、母児の心身の安定や母乳育児に効果があります。

万一のときに

産科病棟と同じフロアに NICU(新生児集中治療室)があります。早産の場合や出生時、出生後の赤ちゃんの緊急事態に、24 時間体制で対応をしています。

分娩(入院)費用

自然分娩は 55 万円前後です。帝王切開分娩は 52 万円前後です。
(個室料は 1 日 14,900 円×日数分 別途加算されます。)

入院期間(正常経過の場合の目安)

自然分娩は経産婦 4 日目、初産婦 5 日目で退院、帝王切開分娩は初産婦、経産婦に関わらず 8 日目で退院です。

入院中のケア

自然分娩の初産婦さんは出産日から 5 日目、経産婦さんは 4 日目、帝王切開分娩の方は 8 日目まで入院していただきます。お部屋は、総室と個室(有料)があります。

母児同室

赤ちゃんとゆっくりとした時間を過ごしていただくために、母児同室としています。面会時間には制限がありますが、ご家族の方にも自由に赤ちゃんに触れ合い、ともに育児をはじめていただくことができます。

夜間などは、ご希望に沿って赤ちゃんをお預かりしますので、入院中に出産の疲労を回復しましょう。

育児

育児のはじまりには、不安や戸惑いがつきものです。でも、ご安心ください。授乳のこと、お風呂のこと、退院してからの赤ちゃんとの生活のことなど、様々な育児指導を準備しています。

そして、助産師・看護師がいつでもそばにいて、褥婦さんと赤ちゃんに合った方法をいっしょに考え、サポートします。授乳の方法についても、母乳育児の良さをお伝えしていますが、それぞれのご希望やライフスタイルに沿った方法で進めていけるようにサポートさせていただきます。

♡ 出産膳

出産を終えられたねぎらいの気持ちを込めて、入院中に1回、特別メニューを用意しております。

豪華で美味しいお食事で、ぜひ産後の疲れを癒していただきたいと思います。



✿ 退院後のケア ✿

退院後は、当院で1か月検診を行います。1か月検診では、産婦人科医師による産後の経過の診察だけでなく、小児科医師による赤ちゃんの成長と健康状態の診察が行われます。また、希望された方・必要な方には、助産外来を受診していただき、授乳や赤ちゃんに関する心配事など育児に関する相談、産後の体や気持ちの変化、育児の苦労話などご自分に関する相談などを行っています。出産後は、心身共に不安定になりがちです。些細な悩みも一人で抱え込まずに、何でもご相談ください。1か月検診までのあいだでもいつでも助産外来を受診していただくことができます。また、1か月検診以降も、育児などの相談窓口が必要な場合などは、お住まいの地域の保健師さんに引き継いでサポートをさせていただきます。